Psycle Tweak コマンドマニュアル

参照:<u>TWEAKINGS AND COMMANDS</u>

このマニュアルについて

このマニュアルは Psycleの TWEAKINGS AND COMMANDS を翻訳し、若干の修正、画像の追加等を行ったものです。

注意事項

・このマニュアルは S.F.個人で参照するために作成したものです。

・原文をかなり意訳および変更している部分があります。

・マニュアル等の内容により起こるいかなる現象・事象において S.F.は責任を取りません。

目次

このマニュアルについて <u>注意事項</u> <u>目次</u> パターンからマシンを tweak するとは パターンに TWEAK か TWEAK SMOOTH コマンドを挿入する方法 マウスでリアルタイムに tweak コマンドを記録する方法 MIDI でリアルタイムに tweak コマンドを記録する方法 マシンのパラメーター番号を知る方法 Psycle ネイティブマシンの場合 VST プラグインの場合 パラメータ値を知る方法 VST プラグインの場合 Not フラブラン Point Comparison Comp パターン・コマンド グローバル/トラッカーコマンド VST コマンド サンプラーコマンド Argury Synth 2f JMDrum Svnth

パターンからマシンを tweak するとは

「パターンからマシンを tweak する」とは、マシンのパラメータ変更をパターントラックから行うことです。 この方法で、リアル・タイム(再生中)にマシンをコントロールすることができます。 そうするためには TWEAK コマンドを使用します。ノート列で「twk」のように表示されています。

	01	ROMOSO		02	RO	M(50	03
	t wk	0000000	0					
			1					
						- 3		
	2.2.5							t
	20202			202020	1.12			2 2 2
a.			1			- 6	1.1.1.1	
			1					
	7.7.7		1	7				7.7.7
						- 1		
-								
			•					
+			1	H H H		• •		
1			1			- 6		
		<u></u>			• •			
			•	T T T		• • •	<u></u>	
-			•	7.7.7		- 6		
•						-		
-			1		1.10			
	and sur			111000	1.1			in a sub
1		1 1 1 1 1 1 1	1		1 1	•••		
			-	1.000				
*								

さらに、TWEAK SMOOTH コマンドを使用してもよいでしょう。

「tws」コマンドは、ノート列の中の「tws」として表示されます。

「tws」は「tws」がパターンある位置からある位置まで滑らかにパラメーターを変更する点において「twk」と異なります。

「twk」は、ソングの初期化に役立ち、少ないのオーバーヘッドですみます。

「tws」は補完された「twk」コマンドを64サンプルごとに送るので、「tws」は滑らかなフィルタ変化や、フェードなどに使用します。

)		0	1	R	0) 1	1	0	5	C			0	2	R	0)	4	0	5	C			0	3
6	t	W	ιk	0	0	0	0	0	0	0	0	-	.+	-		· ,			R	÷.	÷		-	-	-
	-	-	-	(2	2)	(3	3)		(4),	-	+										-	4	-
	-	-	-	-			2				-	-	+	-				-2				-	-	-	-
	-	-	54			4						-		5.			4			•			-	-	50
	-	-	-			4						-	-	-							4		-	-	-
	-		-			4	2					-		-				2					-		-
	-	-	123			,						-	2	129		-							-	2	29

(1)は、TWEAK コマンドを挿入します。挿入するためには TWK キー(@)を押すべきです。TWK キーを押すと「twK」が表示されます。 「tws」のためのキーもあります。

twk キーは言語により異なりますが、設定で変更することも可能です。



(2)は、変更したいコントローラー/パラメーターを定義します。詳細は、マシンのパラメーター番号を知る方法をご覧ください。

(3)は、マシン番号を指定します。この番号は、コンボボックスの中で、あるいはマシンダイアログの中で示される番号です。
(4)は、パラメータがとる値を指定します。ネイティブプラグインおよび <u>VST プラグイン</u>の間にわずかな違いがあります。
「パラメータ値を知る方法」をごらんださい。

Pattern S	tep 1	✓ 00: chord2	Gear Rack MIDI	~ 0
00.00		Line 00: chord2)sO
00:00 ^	•	01: Bass Drum		
01:01	-	402: Sequece	WK 00000000	
02:04		03: Snare1	WK UUUU3332	
03: 05		404: chord1	wk 000066666	
04:02	Ø	305: Bass	wk 00009998	
05:03		406: Drum2.2	wk 0000CCCC	1.1.1.1
06:02	0	907: Snare	wk0000FFFF	
07:03		908: lead		
08:06	New	109: lead2		ere ere
09:07		80A: vo1		
0A: 06	Clope	90B: HiHat		
0B: 0A	Ciones	1 COC: voice mod	22	
0C: 08	Ins	1 1 OD: Voice		
0D: 09	LIII	120E: Cheeze Machine		
0E: 08	Cut			
0E: 0B	Cuc	14		
10,00	Conul	1 day and a Upperday		
11,00	Copy	1 940: mda vocoder		
12:00	(Dearbor)	1 941: Freeverb		
12:0F	Paste	1 42: VNoiseGate		
13:10		1 943: Delay		1.1.1.1
14:15	Del	44: Freeverb		
15: 0D		45: JS Compresseur		1.1.1.1
16: 0F	Clear	2146: mda Stereo		
17: 0E 🞽		2 47: dB Compressor		
	Sort	2 348: BJ Flanger		
		24 C-70002		

例:

twk 05 42 0067

05はパラメーター05を示します。

42はエフェクト番号2を示します

0067はパラメータ値を示します。

スタートと終了の値をセットし、それらおよび間を選択した後右クリックメニューの補完コマンドを選択することでスムーズに補完することができます。

		03
t wk 0000000	0	
t ws 0000000	0	
5.5.5. CO. C. C. C. C. C.	. 	-10
twk0000FFF	Undo	-
	Dede	-
	Redo	-
	Block Cut	-
		-
	Block Copy	-
	Block <u>P</u> aste	-
7.7.7.4.4.4.4.4.4	Block Mix Paste	-
	Block Delete	-
	BIOOK DOIO	-
	Interpolate Effect	
	Change Generator	-

_								
	01	R) M(05	0	02	R)
t	wk	00	0.0	0.0	00		1.016	
t	wk	00	0.0	33	32			
t	wk	00	0.0	66	66		1.51	
t	wk	00	00	99	98			1
t	wk	00	0.0	CC	CC		1.4	
t	wk	00	00	FF	FF			
				285	16/1		133	
-			1.1	1.11	1.11			
							1.836	

これは、twsコマンドの代わりとして手軽に使えます。

マウスでリアルタイムに tweak コマンドを記録する方法

config/Keyboard and Misc に行って、「Record Mouse Tweaks as tws(Smooth Tweaks)」をチェックすることを確かめてください。
twk コマンドを代わりに記録したい場合は、それを uncheck してください。

sycle Configuration					
Visual Keyboard and Misc. Keymap Add New Machine Block Copy Block Cut Block Delete Block Double Block End Block End Block Interpolate Block Mix Block Paste Block Select All Block Select Column Block Select Column Block Set Instrument Block Start Block Start Block Unmark Clear Row	Directories	Input/Output Behaviour Right C FT2 Sty FT2 Sty Use Shi Wrap Ar Center O Cursor Record	MIDI Controllers TRL= play . Edit To de Home/End Behaviou de Delete Behaviou ift+Arrows for Sele round Cursor Always Down Mouse Tweaks as de Record Benavio	oggle = stop aviour ur action <u>tws (Smooth Tweaks)</u>	

2. シークエンサーの左下の「record tweaks」をチェックしてあることを確認してください。



- 3. 記録したいマシンの GUI 画面をオープンします。
- 4. パターン・エディターで、記録したいトラックにカーソルをセットします。
- 5. レコード・ボタンがオンであることを確かめてください。
- 6. プレイボタンを押してつまみを「ぐい」とつまみをひねり始めてください。

MIDI でリアルタイムに tweak コマンドを記録する方法

コントローラー・メニューに行って、あなたが記録したい情報のコントローラーおよび範囲をセット・アップしてください。
記録するマシンのパラメーター番号を知る必要があるでしょう。

/isual Keyboard ar MIDI Behaviour (va	nd Misc. lues in Hi	Direct	ories Ir	nput/0	utput M	IDI Contro	llers			
Map Velocity		to	cmd	*	с	from	0	to	ff	
Map Pitch Wheel		to	cmd	*	1	from	0	to	ff	
Map Controller	1	to	cmd	*	1	from	0	to	ff	Learn
Map Controller	2	to	cmd	~	2	from	0	to	ff	Learn
Map Controller	3	to	cmd	~	3	from	0	to	ff	Learn
Map Controller	4	to	cmd	*	4	from	0	to	ff	Learn
Map Controller	5	to	cmd	*	5	from	0	to	ff	Learn
Map Controller	6	to	cmd	*	6	from	0	to	ff	Learn
Map Controller	7	to	cmd	*	7	from	0	to	ff	Learn
Map Controller	8	to	cmd	*	8	from	0	to	ff	Learn
Map Controller	9	to	cmd	~	9	from	0	to	ff	Learn
Map Controller	а	to	cmd	~	а	from	0	to	ff	Learn
Map Controller	Ь	to	cmd	~	Ь	from	0	to	ff	Learn
Map Controller	с	to	cmd	~	с	from	0	to	ff	Learn
Map Controller	d	to	cmd	*	d	from	0	to	ff	Learn
Map Controller	е	to	cmd	*	е	from	0	to	ff	Learn
Map Controller	f	to	cmd	*	f	from	0	to	ff	Learn
Map Controller	10	to	cmd	~	10	from	0	to	ff	Learn

- 2. シークエンサーの下の右の中で「record tweaks」をチェックしてあることを確認してください。
- 3. パターン・エディターで、記録したいトラックにカーソルをセットします。
- 4. レコード・ボタンがオンであることを確かめてください。
- 5. プレイボタンを押してつまみを「ぐい」とつまみをひねり始めてください。

マシンのパラメーター番号を知る方法

プラグインのパラメーター番号を知る方法はいくつかあります。一番簡単なのは、「MIDI/Params/Sample」コンボボックスの「Params」 を選択する方法です。次のコンボボックスは、選択された機械のパラメーター・リストで更新されるでしょう。 twk コマンドを挿入するとき、選択された番号はパターントラックに自動的に加えられます。

Pattern S	tep 1	• 0)2: Syn	th1 VST	ï 🔽		Ge	ar Rack	Ī	Para	ms	*	04:	osc2 kbd track	~
00:00		Line	00	R 🖲 M (0=0	01 5)sO	O	R)MC	s	04:	osc2 kbd track	^
01:01		0	F - 6	0002		t wk 🕻	402	0000					06	OSC SVDC	
02:04	•	1							1				07	osc ring modulation	
03: 05		2											08:	osc nulse width	
	0	3			ananan	<u>. 1202</u>	an a	and the second	20200	й			09:	osc key shift	_
		4							- + -				OA:	osc mod env on/off	
	0	5			C				-15.5				OB:	osc mod env amount	
		6							- 14 -				OC:	osc mod env attack	
	New	7											OD:	osc2 p.env decav	
		8			Contractory of				-				OF:	filter type	
	Clope	9									a		OF:	filter attack	
		10											10:	filter decay	
	Ins	11			ana ana d	<u> 1202</u> 0.	an a	and the second	50200	i			11	filter sustain	
	(Lins)	12	A- 6	0002									12:	filter release	
	Cut	13			C.C.C.				tit.s				13:	*filter freg.	
		14										1	14	*filter resonance	
	Copy	15	off	0002			.77%	WON ST	5	- 包番	号「		15	filter amount	
	JOSE /	16			Constant of								16:	filter khd track	
	Paste	17									2.		17	filter distortion	
		18											18	filter velocity switch	
	Del	19				- · · · ·			10000				19	amp attack	
		20				;							14	amp decay	
	Clear	21							- 17				18	amp sustain	
N.		22											10	amp release	
	Sort	23											ID	amp release	
		24	C-7	0002									1E.	amp yelocity sens	
Len 💠 O	14 🔷	25											1E.	amp volocicy sons.	
		26								1000			20.	arpeggiator cype	
Length	00:16	27				<u>.</u>			10000	č., .			21.	arpeggiator beat	V
		28							ь н н						

さらに、次のような方法によっても知ることができます。

Psycle ネイティブマシンの場合

パラメーターのウィンドウを開いて望むパラメーター上で右クリックすると、「Tweaking(ぐいとひねる)」ダイアログがポップアップします。 このダイアログのタイトル・バーに、HEX(16 進数)で番号が表示されています。これがパラメーターの番号です。 このダイアログでは、さらに完全な「twk」ラインを持っています。



VST プラグインの場合

パラメーターのウィンドウを開くと、右側にパラメーターのリストが表示されます。番号は HEX でこれらのパラメーターに付けられています。 これがパラメータ番号です。



パラメータ値を知る方法

VST プラグインとPsycle プラグインおよび内部プラグインにはパラメータ値の違いがあります。

<u>VST プラグイン</u>の場合

値は固定範囲を持っています。0は最も小さな値です。また、FFFFは最も大きい値となります。

Psycle のネイティブプラグインの場合

つまみによって設定できる範囲が違います。希望の位置につまみを動かし、右クリックして「Tweaking(ぐいとひねる)」ダイアログを表示 させて、エディットボックスの値、もしくは完全な「twk」行の値のどちらかを見るために右クリックして「Tweaking(ぐいとひねる)」ダイアログ を表示させる必要があります。

Param:'00:Start Freg' (Range from 8	80 to 600)	8
200	ок	Cancel
Use this HEX value: t	:wk 00 03 0078	

アドバイス:

つまみの最小値が0(VCF Envmodのように)でない場合は最小値が0の意味となります。

Psycle インターナルマシンの場合

通常0と128(あるいは0および256)の間の値を持っています。

マイナスの値を設定するためには変換(マイナス値の絶対値+0x8000)が必要です。

例:-4の場合は 0x8000を設定したい絶対値に加えて、0x8004とします。

Mcm コマンドは Twk コマンドと同様に働きます。

下の図のようなパターン列である場合、

VSTi 💽	< 1 >	Gear Rack	MIDI	✓ 0	1: MIDI Channel 02	~ 4
MOSO	01 R	Os OM	02 R.O.	MOsO	03 R. MOSO	04 R
02	twk 04	020000	Mc m 0 1 0	20000		
			(2).	(3) (4)		

(1)Mcm コマンドを挿入します。Mcm コマンドを挿入するには Mcm キーを押します。 キーボード配置セッティングでの現在値をチェックするか変更してください。

(2)送りたい CC(コントロール・コマンド番号)を設定します。

何を設定すべきかはプラグインのドキュメントやMIDIドキュメントをチェックする必要があります。

(3)ちょうど"Tweak"で行うように、マシン番号を指定します。

この数は、コンボボックスの中で、あるいはマシンダイアログの中で示される番号です。

	Patter	rn Sl	tep	1	~		00: chord2	~	4	Þ	G	ear	Ra	ick)		MID	I		~		0
0	0: 00	~	6	5	Lir	ne	00: chord2 01: Bacc Drum	0)1	R	M	0	s			02	R		40)5	O	
0	1:01	-	-			C	02: Sequece	V	٧k	00	0	00	0.0	0 0	-							
0	2:04		0			1	03: Spare1	v	vk	0.0	0	03	33	32					-			
0	3: 05		-	-		2	04: chord1	V	٧k	0.0	0) 6	66	6		1999				10510		
0	4:02		0			3	05: Bass	V	٧k	00	0	9 0	99	8		- 10			-			
0	5:03			_		4	06: Drum2 2	v	٧k	0.0	0	DIC	CO	C				4	3			
0	6: 02		6	P		5	07: Spare	V	٧k	00	0	DF	FF	F		. 14-3						
0	7:03		1000			e	08: lead	-	-													
0	8:06		Ne	-		7	09: lead2	-	=	1.1					7/13					in an		
0	9:07		100			8	0A: vol	1											4			
0	A: 06		Clo	nel		9	OB: HiHat	-				101										
0	B: 0A	-	Cito			1 C	OC: voice mod	-	-							1920				12510		
0	C: 08		In	s		1 1	OD: Voice	4	÷							10			-			
0	D: 09		1	2		12	OE: Cheeze Machine	-	it:		110								3		1	
0	E: 08		6	the state		13	OE: vo2	-	+					-								
0	F: 08			_		14			÷							• (e)			8			
1	0: 0C		Co	DV		15	40: mda Vocoder	-							71.7				×.	in e		
1	1: 0D		-	_		16	41: Freeverb	100						-					4			
1	2: 0F		Pas	stel		17	42: VNoiseGate	1							+				-			1
1	3: 10		_			18	43: Delay	-	-					an i		120				12510		
1	4:15		D	eD		19	44: Freeverh	-	÷							• •			14			-
1	5: 0D			_		20	45: 15 Compresseur	-	16		100			-	+		1.1	1.	3		1	
1	6: 0F		Cle	ar		21	46: mda Stereo	-	+					-								
1	7: 0E	*				22	47: dB Compressor	-	÷		1											
			So	rt		23	48: BJ Flanger	-	-		1.00				7/3	2,570		1.				
	1	10-	-			24	TC-70002		14			1		22					24			10

(4)、パラメーターがとる値を指定します。

(4)は2つの値 AABBの2つのグループに分割されます。AAのみ必要とするかもしれません。

例:NoteOnを送る:

Mcm 90 01 3C7F

- 90は MIDI チャンネル 1(0)上の NoteOn(9)を意味します。
- 01 はジェネレーター(マシン)番号1を意味します。
- 3CはノートC-5を意味します。(3Cを10進数に直すと60)
- 7F はベロシティ(ボリューム)を意味します。

パターン・コマンド

Psycleは、さらにコマンド列の中でいくつかの「Old School」コマンドを使用することができます。

現在サポートされているのは次のとおりです。

グローバル/トラッカーコマンド

FFxx	BPM(Beat Per Minutes)を変更します。
FExx	1拍中の <u>Tick 数</u> を変更します。
FDxx	Tick 分発音タイミングを遅らせます。(xx/256 ticks)ノートオフも同様に動作します。
FCxx	<u>Tick</u> 分発音タイミングを遅らせます。(xx/256 ticks)ノートオフも同様に動作します。 グローバル、ワイヤ(接続)ボリュームを変更します。 例: FC80 グローバルボリュームを半分にセットします。 01 05 FC40 ジェネレータ5のワイヤ(接続)1のボリュームを1/4にします。 01 45 FC30 エフェクト5のワイヤ(接続)1のボリュームを0x30にします。 AUX カラムはワイヤ番号を意味します。それは、ワイヤダイアログのタイトルで確認できます。 01 Synth1 VSTi → Master Connection Volume × *6 サイヤ香号 0 db -6 d
FBxx	Delete Connection 0.0 dB 100.00%
	x/256 は、トリガの持続 Ticks を設定します。
FAxy	リトリガーを継続します。
	x/16は、トリガの持続 Ticksを設定します。0は現在値を使用します。
	yはアクセラレーション値です。1-8 までがポジティブアクセラレーションで 9-f までがネガティブアクセラレーション
	です。
	新しいバターン行でトリガーせず、前のリトリガー位置の継続を行うコマンドです。
F8xx	マシンの定位(ハンニンク)を設定します。
	05 F880 ジェネレータ5の定位(バンニング)を80(真ん中)に設定します。

VST コマンド

0Cxx	ボリュームをセットします。(ノートオン時のみ有効)
10xx	OLD_MIDIコマンドです。現在はドキュメント化されていません。「Mcm」コマンドを使用してください。

サンプラーコマンド

01xx	ポルタメントアップ				
02xx	ポルタメントダウン				
08xx	定位(パンニング)	をセットします。			
0ECx	x フレームでノート	カットします。			
0EDx	X フレーム分ノート	オンを遅らせます。			
15xx	リトリガーコマンドです。				
	yはリトリガーの回数(1 だと 1 回)				
	x は次の方法でボリュームを変化させます。				
	0 or 8 : 変化なし				
	1: +1	9: -1			
	2: +2	A: -2			
	3: +4	B: -4			
	4: +8	C: -8			
	5: +16	D: -16			
	6: *2/3	E: *3/2			
	7: *1/2	F: *2			

Argury Synth 2f

01xx	ピッチ・スライド・アップ
02xx	ピッチ・スライド・ダウン
03xx	ピッチ・グライド
04xy	ビブラート(x=デプス、y=speed)
07xx	VCF エンベロープのモジュレーションを変化させます。
08xx	VCF のカットオフ周波数を変化させます。
09xx	VCF のレゾナンスを変化させます。
0Exx	x フレームでノートカットします。
11xx	VCF のカットオフ周波数をスライドアップ(段階的に上昇)させます。
12xx	VCF のカットオフ周波数をスライドダウン(段階的に下降)させます。

JMDrum Synth

0Cxx	ボリュームをセットします。